



平成26年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東 札

上場会社名 ナラサキ産業株式会社

コード番号 8085 URL <http://www.narasaki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 克久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員

(氏名) 毎原 吉紀

TEL 03-6732-7355

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	48,372	7.2	829	11.3	804	13.4	508	27.9
25年3月期第2四半期	45,138	3.0	745	25.4	709	31.1	397	29.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 657百万円 (74.0%) 25年3月期第2四半期 377百万円 (36.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	19.31	
25年3月期第2四半期	15.17	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	41,800	7,925	18.4
25年3月期	41,616	7,398	17.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 7,674百万円 25年3月期 7,154百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期		0.00		5.00	5.00
26年3月期		0.00			
26年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	2.3	1,700	2.9	1,600	5.7	800	15.4	30.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	26,628,000 株	25年3月期	26,628,000 株
期末自己株式数	26年3月期2Q	263,053 株	25年3月期	319,993 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	26,337,609 株	25年3月期2Q	26,214,211 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成25年5月10日に公表しました業績予想に変更はございません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策を背景に円安・株高傾向で推移し、輸出関連企業を中心とする企業収益の改善や公共投資の増加により、景気は緩やかに回復しつつあるものの、海外景気の下振れ懸念等もあり、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは積極的な営業活動を展開するとともに、収益基盤の強化と財務体質の改善に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は483億72百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益は8億29百万円（前年同期比11.3%増）、経常利益は8億4百万円（前年同期比13.4%増）、四半期純利益は5億8百万円（前年同期比27.9%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

(電機関連事業)

電機関連事業では、太陽光発電設備用制御機器の販売が引き続き好調であったものの、景気の回復基調が企業の設備投資まで波及せず、関連商材の取扱いが低調であったため、売上高は前年同期比で若干増収となりましたが、損益面では前年同期を下回りました。

以上の結果、売上高は91億78百万円（前年同期比4.6%増）、セグメント利益は3億92百万円（前年同期比28.5%減）となりました。

(機械関連事業)

機械関連事業では、農業施設事業における大型サイロ工事の工事進行基準による売上計上や予冷施設工事の受け渡し、機械設備事業における食品製造設備等の受け渡しが順調に進んだことにより、前年同期比で売上高は増収となり、セグメント損益は大幅な改善となりました。

以上の結果、売上高は35億63百万円（前年同期比14.2%増）、セグメント損失8百万円（前年同期はセグメント損失1億円）となりました。

(資材・燃料関連事業)

建材事業では、公共工事の増加や大型の民需物件の受け渡しに加え、東北における復興関連需要の取り込みにより、好調に推移しました。

燃料事業では、厳しい市況の影響により販売数量は伸び悩みましたが、前年同期並みの実績を確保することができました。

以上の結果、売上高は246億33百万円（前年同期比6.8%増）、セグメント利益は2億10百万円（前年同期比94.1%増）となりました。

(海運関連事業)

連結子会社のナラサキスタックス(株)では、主要貨物である鋼材・木材の好調な取扱い及び東南アジアの輸出入取扱数量が大きく伸びたこと等により、前年同期比で増収増益となりました。

以上の結果、売上高は89億36百万円（前年同期比3.6%増）、セグメント利益は2億16百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は418億円となり、前連結会計年度末に比べ1億84百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金の減少5億26百万円、流動資産のその他の増加3億40百万円、投資有価証券の増加3億56百万円であります。

負債は338億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億42百万円の減少となりました。主な要因は、借入金の減少8億18百万円、流動負債のその他の増加5億62百万円であります。

純資産は79億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億26百万円の増加となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.2ポイント増加し、18.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は51億87百万円(前年同期は60億14百万円)となり、前連結会計年度末に比べて5億36百万円の減少となりました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、7億68百万円の収入(前年同期は11億42百万円の収入)となりました。主な収入項目は、税金等調整前四半期純利益8億6百万円、減価償却費2億36百万円であり、主な支出項目は、法人税等の支払額4億8百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億70百万円の支出(前年同期は7百万円の支出)となりました。主な支出項目は、有形固定資産の取得による支出1億14百万円、投資有価証券の取得による支出1億44百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、10億34百万円の支出(前年同期は10億31百万円の支出)となりました。主な支出項目は、借入金の純減少額8億18百万円、配当金の支払額1億29百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表しました通期の連結業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,747	5,220
受取手形及び売掛金	21,430	21,450
商品及び製品	452	535
原材料及び貯蔵品	31	33
その他	1,365	1,705
貸倒引当金	27	28
流動資産合計	28,999	28,918
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,789	5,776
その他(純額)	2,940	2,894
有形固定資産合計	8,729	8,670
無形固定資産		
その他	75	66
無形固定資産合計	75	66
投資その他の資産		
その他	3,882	4,209
貸倒引当金	71	64
投資その他の資産合計	3,810	4,144
固定資産合計	12,616	12,882
資産合計	41,616	41,800

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,546	21,544
短期借入金	2,500	2,300
1年内返済予定の長期借入金	2,285	2,157
未払法人税等	424	328
賞与引当金	307	286
その他	941	1,503
流動負債合計	28,004	28,120
固定負債		
社債	200	200
長期借入金	3,430	2,939
退職給付引当金	979	1,019
役員退職慰労引当金	222	202
特別修繕引当金	33	45
その他	1,346	1,346
固定負債合計	6,212	5,753
負債合計	34,217	33,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,354	2,354
資本剰余金	1,298	1,303
利益剰余金	3,379	3,756
自己株式	35	29
株主資本合計	6,997	7,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155	288
繰延ヘッジ損益	0	0
その他の包括利益累計額合計	156	288
少数株主持分	244	251
純資産合計	7,398	7,925
負債純資産合計	41,616	41,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	45,138	48,372
売上原価	41,002	44,130
売上総利益	4,135	4,241
販売費及び一般管理費	3,390	3,411
営業利益	745	829
営業外収益		
受取利息	10	7
受取配当金	14	16
受取賃貸料	35	34
持分法による投資利益	13	11
その他	13	12
営業外収益合計	87	82
営業外費用		
支払利息	91	71
その他	31	36
営業外費用合計	122	107
経常利益	709	804
特別利益		
固定資産売却益	5	-
負ののれん発生益	-	4
特別利益合計	5	4
特別損失		
固定資産処分損	3	1
投資有価証券評価損	33	-
特別損失合計	36	1
税金等調整前四半期純利益	678	806
法人税、住民税及び事業税	221	317
法人税等調整額	50	33
法人税等合計	271	283
少数株主損益調整前四半期純利益	406	523
少数株主利益	9	14
四半期純利益	397	508

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	406	523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	134
繰延ヘッジ損益	2	0
その他の包括利益合計	29	133
四半期包括利益	377	657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	369	640
少数株主に係る四半期包括利益	8	16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	678	806
減価償却費	220	236
長期前払費用償却額	6	4
貸倒引当金の増減額(は減少)	28	6
賞与引当金の増減額(は減少)	11	20
退職給付引当金の増減額(は減少)	75	40
その他の引当金の増減額(は減少)	94	8
受取利息及び受取配当金	25	24
支払利息	91	71
投資有価証券評価損益(は益)	33	-
持分法による投資損益(は益)	13	11
固定資産処分損益(は益)	1	1
売上債権の増減額(は増加)	436	19
たな卸資産の増減額(は増加)	200	85
仕入債務の増減額(は減少)	244	2
その他	313	237
小計	1,638	1,222
利息及び配当金の受取額	27	28
利息の支払額	96	73
法人税等の支払額	427	408
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,142	768
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	80	114
有形固定資産の売却による収入	98	20
投資有価証券の取得による支出	2	144
貸付けによる支出	4	3
貸付金の回収による収入	4	5
その他	22	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	7	270
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	925	200
長期借入れによる収入	1,650	600
長期借入金の返済による支出	1,361	1,218
社債の償還による支出	200	-
自己株式の売却による収入	10	10
自己株式の取得による支出	0	0
配当金の支払額	128	129
少数株主への配当金の支払額	4	4
その他	71	92
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,031	1,034
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	103	536
現金及び現金同等物の期首残高	5,910	5,724
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,014	5,187

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	電機 関連事業	機械 関連事業	資材・燃料 関連事業	海運 関連事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高								
外部顧客への売上高	8,775	3,120	23,067	8,626	1,547	45,138	-	45,138
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	4	315	2	109	431	431	-
計	8,775	3,125	23,383	8,629	1,656	45,569	431	45,138
セグメント利益又は セグメント損失()	549	100	108	205	72	835	90	745

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設機械関連事業などを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用 89百万円、セグメント間取引消去額 0百万円が含まれております。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	電機 関連事業	機械 関連事業	資材・燃料 関連事業	海運 関連事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高								
外部顧客への売上高	9,178	3,563	24,633	8,936	2,060	48,372	-	48,372
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	0	346	6	99	452	452	-
計	9,178	3,563	24,979	8,942	2,160	48,824	452	48,372
セグメント利益又は セグメント損失()	392	8	210	216	106	918	88	829

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設機械関連事業などを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用 84百万円、セグメント間取引消去額 4百万円が含まれております。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。